

NPO 法人 **熊本YWCA**

3 月

2023

<https://kumamoto-ywca.jimdofree.com/>

YWCA は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。



「選挙の争点」



熊本県議会議員 岩田 智子

2023 年 4 月、統一地方選挙が行われます。熊本では、9 日に熊本県議会、熊本市議会の選挙、23 日に 9 つの市町村で首長選挙、17 の市町村で議員選挙が行われます。今の時点で予定候補者は、都市部で増加傾向です。しかし、県議会議員選挙は相変わらず多くの選挙区で無投票となる可能性があります。

今回の選挙の争点は、日本国憲法の 3 原則である、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を候補者自身が柱としているかどうかだと思います。総理大臣をはじめ大臣、議員や裁判官や公務員は、この憲法を守る義務があるからです。

国の閣議決定では防衛費増額や敵基地攻撃能力の行使、台湾有事など、絶望的な未来を提示されました。抑止力を高めることが果たして平和の道に繋がるのか私は甚だ疑問ですが、この辺りをどう考えているのかは確認すべきだと思います。

また、基本的人権である、全ての人々が自分らしく生きる権利に基づく、同性婚や選択的夫婦別姓についての認識がどうなのかも大きな争点であると思います。

安心安全な食（遺伝子組み換えやゲノム編集食物ではない有機農産物の問題や給食の地産地消、オーガニック食材の使用など）、食料自給率、優良農地の保護、地下水保全などの政策の根底に「基本的人権」の視点があるかどうかも見極めるべきです。多くの外国人技能実習生で成り立つ日本の産業（農業・工業・土木）であることを知らねば、外国人への差別などありえないのですから、非常に大切です。

国を守るためではなく、人を守る政治でなければならないはずですが。これは 77 年前に終わった戦争を 2 度と起こさないという政治の役目であります。

少子高齢化が問題視されて 25 年ほど経ちます。なぜ少子化になっているのかの分析も争点だと思います。教育の無償化こそ急務です。まず給食費の無償化や高校、大学進学のための奨学金という借金を背負わさない政策をどう考えるのかも見ていく必要があります。

誰かがやってくれるはず！ではなく、主権者として候補者の思いや政策を知ること、代表者として、県民市民にどれだけ耳を傾けているのかということも知ることが大切です。各候補者の連絡先は公表してありますので、直接聞いてみるとよいかもしれません。

福島&熊本キッズ春のわくわくキャンプ よりのお願い

今年もキャンプをします！3月25日から29日です。

ご寄付やお手伝いをしてくださる方を募集中です！詳しくは別紙をご覧ください。





私たちはまもなく 2011 年の福島第一原子力発電所事故から 12 回目となる 3 月 11 日を迎える。あの時生まれた赤ちゃんが小学校を卒業する年齢になったということは、月日の流れを早いというか遅いと言うべきか。

政府は保管の限界が近いということで、多くの漁民や市民の反対にもかかわらず、この春から原子炉を冷却した水の海洋放出を始めるといふ（この詳しい説明は熊本 YWCA 機関紙 2022 年 3 月号「この国の主権者は私」会津放射能情報センター代表これ以上海を汚すな！市民会議 片岡 輝美さんの記事を参照されたい）。また原発の高レベル放射性廃棄物の処分については、未だ結論が出ないままだ。ところが現政権は原発の再稼働に舵を切る方針を決めた。そして驚くべきことに、原子力発電所の運転年数を 40 年から 60 年まで延長するということが原子力規制委員会で容認された。しかし実はつい最近でも原発の重大なトラブルが報告され、その安全神話は崩れたままである。

1 月 30 日の高浜原発 4 号機の制御棒の落下トラブルは原因不明、そして 2 月 21 日の東海第二原発では地震でもないのに非常用電源が喪失した。あつてはならないこの事態を、マスコミはそれほど報道しない。大体このような古い原発はコントロールできているとはいえない。そしてそもそも地震大国であり周囲を海に囲まれた日本では、不測の事態はいつ何時起こってもおかしくない。何がアンダーコントロールだ。何が再稼働だ。電気料金が値上がりしたのは、原発が運転停止しているからではない。本質を見誤ってはならない。

いまいちど福島事故のその後を見てみると、これだけの重大事故を起こした東京電力の経営陣は誰一人責任をとっていない一方で、住む土地を追われ今なお故郷に戻れない人たちがいる。次なる行き先がないため避難先に居住し続けているが約束の年数を過ぎ

たのだからもう家賃を払えと裁判を起こされている人がいる。甲状腺にガンが見つかり、体調不良と共に生きている子どもたちがいる。これは除染が済んだ（といわれている）福島に戻らない住民が悪いのか。健康を奪われた福島の子どもの被害を裁判で訴えることは我が儘なのか。もしもそれがあなたやあなたの子どもの孫だったら？私ならば絶対に黙って引き下がることはしないだろう。私たちには安心して生きていく権利がある。その権利を侵していいものは何もないのだから。



春キャン準備会

中村綺羽(ぴこ)

2 月 25 日(土曜日)に第 3 回目の福島&熊本キッズ春のわくわくキャンプ準備会を開催しました。13 名のリーダーが準備会に参加し、福島からオンラインでの参加もありました。

今回の内容は、2 日目に自分達で作る夕食のレシピを考えたり、バスレクが上手くいか実際に試してみたりしました。参加したリーダーからは、「久しぶりにみんなと再会できて嬉しかった。」「子ども達に分かりやすく説明するのは難しいと感じた。」「準備会に参加していくたびにキャンプのイメージが湧いてくる。」という声がありました。

現在、食事作りをしてくださる方、食材をご寄付くださる方、お金をご寄付くださる方を募集中です。ご協力よろしくお願ひします。



2023年1月～2月のワールドカフェ

松元玲子

ふれはぶ Café において、留学生や外国在住の経験がある方々にお料理を作っていただく「ワールドカフェ」が大好評です。ふれはぶ Café にご来店された留学生の皆さんにお料理を作ることがお好きかどうかお尋ねして、お料理好きの方々にワールドカフェとしてお料理を作って頂けないかお声掛けして来ました。お陰様で、2023年1月～2月にかけて4回のワールドカフェを開催できましたので、まとめてご報告させていただきます。



1月28日(土)は韓国編をジンさんに担当して頂き、メニューはタッカルビ、3色ナムル、じゃがいもと人参の炒め物、わかめスープ。

2月4日(土)はマレーシア編をシャムスルさんに担当して頂き、メニューはナシレマプレート唐揚げ添え。2月18



日(土)はデンマーク編をルネさんと来日されたお母様に担当して頂き、メニューはスモブロー(ライ麦パンのオープンサンド)と



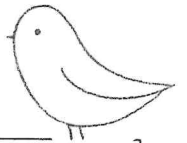
骨付き牛肉のスープ。2月25日(土)はタンザニア編をキャサリンさんとタンザニア在住経験者西崎さんに担当して頂き、メニューはチャパティ(うすやきパン)、バナナシチュー、フライドポテト入りオムレツ、煮豆。どの回も店内やテイクアウトを合わせて25食前後を販売し、皆さんにお楽しみ頂きました。色々な国のお料理と、その国についてもお話を伺うことができ、毎回楽しいひと時でした。マレーシア編担当のシャムスルさんは、ワールドカフェがとても楽しかったと言われ、また3月18日(土)にもマレーシア料理を作って頂く予定ですので、どうぞお楽しみに！



ルーテル便り

YWCA・YMCA クラブ顧問 野口 若菜

2月は定例会が1回しか開催できませんでした。その中で3つのことを話し合いました。1つは熊本ユニセフ協会の「協力活動発表会」についてです。今年度も「アフリカの子どもの日」や「シンポジウムと講演会」等の活動に参加しましたが、今月はその発表会があり、そのための準備の確認を行いました。2つ目は「なかよしクラブ」と「リサイクルバザー」です。4日(土)には二人が参加し、3、4月にも参加していきたいと話し合いました。3つ目は「わくわくキャンプ」の準備です。来月から本格的に準備に入るための話し合いをしました。色々なアイデアを出し合うことが出来ました。来月からの準備が楽しみです。



ふれはぶ Café 便り

ボランティア大募集！！

ふれはぶ Café のサポーター

募集してます。

キッチンに入っただけの方！

キッチンでサポートしていただける方！

フロアのサポートをして

いただける方！

ふれはぶ Café は木曜日、金曜日、土曜日です。

9時から15時半までのどの時間でも大歓迎です。1時間でも歓迎です！

まずは、ふれはぶ Café を覗いてみてください。

<お問い合わせ>

Tel : 09025010409

カフェ委員会 高野



【3月・4月の予定】

- 3月1日(水) 13:30~15:00 機関紙印刷・発行
- 3月2日~3月4日 ぶれはぶ Café ひな祭りウイーク
- 3月11日(土) 14:00~第3回春キャン実行委員会
- 3月12日(日) 14:30~17:00 ウィメンズ マーチ熊本 2023
- 3月18日(土) 10:00~13:00 おからパウダ-料理講習会
- 3月16日(木) 18:00~19:00 ウクレレ教室
- 3月18日(土) 11:00~15:00 ワールドカフェ・マレーシア編
- 3月18日(土) 13:00~17:00 からふるベースオープンデー
- 3月18日(土) 15:00~16:30 エクセルで家計簿!
- 3月25日~3月29日 春のわくわくキャンプ in 立神峡
- 4月5日(水) 13:30~15:00 機関紙印刷・発行
- 4月15日(土) 13:00~17:00 からふるベースオープンデー
- 4月15日(土) 14:00~15:30 春まつり
- 4月17日(月) 13:30~16:30 大人の料理教室
- 4月24日(月) 10:00~13:00 おからパウダ-料理講習会

※他イベントに関しましては熊本YWCAの
Facebook、Instagram、ホームページをご覧ください。

【今後の予定】

- ・毎週土曜 10時~12時半 なかよしクラブ
- ・毎月第1土曜日 14時~16時
リサイクルバザー (8月は片付けと整理)
- ・毎月1回 土曜日 13時~17時
からふるベース

熊本YWCAオリジナルTシャツ販売中!!!

サイズ:S・M・L ※XL サイズが売り切れしました。

Sサイズが残り1枚です。1枚1800円。

オーガニックコットンを使用しているTシャツで

肌触りが最高です!

ご注文承っています!

お問い合わせください。



【2月運営委員会報告】 宮下愛 記

《2月8日報告》

1. 2021年度法人報告届について 2. 年会費未払い、立替金未精算の件 3. 各委員会報告
4. 職員および熊本YWCA動向 5. 事務局体制
6. 日本YWCA関係 7. 理事会報告
8. 第2回国旗についての勉強会

《2月8日審議》

1. 3、4月号機関紙(誌面割り) 2. ホームページについて(次回審議)
3. 春まつりの日程について(次回審議)
4. 会館使用料の確認
5. 第3回国旗のはなし 開催について
6. 熊本YWCAの活動について/次年度活動計画、予算(臨時会議へ)
7. 入会申込書について
8. 2022年度総会について
9. 2022年度法人会計一式作業について(担当の確認)
10. 定款変更手続きについて
11. 印刷機の今後の使用について
12. 熊本YWCAボールペン、エコーヒーカップ販売担当について

《2月15日報告》

- ・曾方晴希さん退職について

《2月15日審議》

1. 来年度年間計画について 2. 来年度運営について

《次回会議日程》・役員会 3月9日(水) 19:30~20:30
・運営委員会: 3月15日(水) 19:30

【会員さん紹介】~斎藤未緒さん~

~熊本YWCAでは、わくわくキャンプやパレスチナオリーブ収穫ツアーなどに参加し、今はジェンダー委員会でジェンダーカフェやウィメンズマーチ熊本に関わっています。GBV(ジェンダーに基づく暴力)、戦争、資本主義、終わらせたい。



熊本YWCAのSNS

QRコードから是非フォローしてください!

Twitter
(からふるベース)

Instagram

ホームページ



寄付者名(2023年1月~2月) 敬称略・順不同
井芹さゆり、宅建協会、ルーテル熊本教会、江崎啓子、
ルネ、西崎みどり、松岡郁子、Café 来客者有志
*ご支援・ご協力ありがとうございました。

NPO 法人熊本YWCA

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目27-21

TEL/FAX: 096-346-3419

E-mail: kumamoto.ywca@gmail.com

郵便口座: 17130-17993791

開館日: 木曜日~土曜日 10:00~15:00

閉館日: 日曜・月曜・火曜・水曜・祝日

